

個別施設計画様式

策定年月日

R3.3.17

1 対象施設・施設概要					
施設情報					
施設名称	仙台港国際ビジネスサポートセンター(夢メッセみやぎ西館)	所管所属名称	公営事業課・国際政策課		
公共施設等総合管理方針施設分類					
大分類	公共用施設	中分類	産業振興施設	小分類	産業振興施設
主要建物概要					
構造	SRC	用途	事務所、多目的ホール、会議室	建築日	H11.10.25
経過年数	20年	耐用年数	50年	目標使用年数	65年
運営方式	直営	管理者名称	公営事業課	全延床面積(m ²)	10,750
所在地	仙台市宮城野区港三丁目1番3号				
2 計画期間					
計画期間は令和元年から令和30年までの30年間とする					
3 点検・診断によって得られた個別施設の状態					
別添「保全点検結果報告書」					
4 当該施設の必要性					
設置根拠規定等	宮城県地域輸入促進計画(FAZ計画)		必要性の有無	有	
業務内容	仙台港の港湾機能の充実を図るため、3～5階については港湾関連事業者等へのオフィスの貸し付けを行っており、1～2階については夢メッセみやぎとして展示場や会議室の貸し付けを行っている。				
必要性の判断理由	3～5階の事務室には15のテナント(令和3年4月1日予定)が入居し、1～2階の展示場・会議室等は「夢メッセみやぎ西館」として様々なイベントなどに利用されており、施設の必要性は高い。				
5 施設ごとの今後の対策					
管理に関する基本的な考え方を踏まえた施設の管理方針	<p>仙台港の港湾機能の充実を図るための施設であるほか、展示場や会議室等を備え、交流の場として地域の振興に寄与しており、当該地域にとって必要な施設であることから、今後も適切な維持管理を行っていく。</p> <p>点検・補修結果については、データを蓄積し今後の施設保全に活用する。</p> <p>また、予防保全の考え方を取り入れ、劣化状況等に応じた周期的な改修等を図るとともに、計画的な更新・修繕を行う。</p> <p>なお、目標使用年数は、宮城県公共施設等総合管理方針における推計条件を準用し、法定耐用年数の30%増とする。</p>				
施設間・対策間の優先順位の判断内容	<p>令和2年度現在で20年を経過し、施設全体の経年劣化が目立ち始めている。</p> <p>震災後に災害復旧工事により改修や設備更新を行った部分がある一方、設置当初から改修等を行っていない部分がある。このうち、近年不具合が頻発する空調設備についてはこれまで機器の更新を行っておらず、現在は良好な入居環境を損なう要因となっているため、優先して対応することとし、令和2・3年度に全館の機器更新を行う。</p> <p>その他の建築施設、電気設備、衛生設備、消防設備等については、過去の改修履歴を踏まえ、「建築物のライフサイクルコスト」による標準的な更新・修繕周期に基づき、令和2年度以降順次更新・修繕を行う計画である。</p>				
6 対策内容、時期及び概算費用					
別添「中長期保全計画表」のとおり					